

高等学校芸術科「音楽Ⅰ」
学習指導案 作成例
[鑑賞](ポピュラー音楽)



高等学校芸術科「音楽Ⅰ」

学習指導案 作成例

[鑑賞] (ポピュラー音楽)

1. 題材名

「ポピュラー音楽の魅力を探ろう」

内容のまとめ：「B 鑑賞」(1) 鑑賞 及び〔共通事項〕(1)

2. 題材設定の理由

音楽に親しむことの中には、単に個々の音楽のもつよさや美しさを味わうだけでなく、様々な時代の音楽を比較して聴くことによって、音楽のスタイルがそれぞれの時代の文化的・歴史的背景と密接に関わっていることを理解する面白さもある。

本題材では、日本と海外の年代の異なるポピュラー音楽を鑑賞し、それぞれの時代の文化的・歴史的背景との関連を図りながら、ポピュラー音楽を愛好する心情を育みたいと考えた。

3. 題材の目標

「A 列車で行こう」と「ライディーン」の曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、それぞれの音楽のよさや美しさを自ら味わって聴き、ポピュラー音楽に親しむ態度を養う。

4. 本題材で扱う学習指導要領の内容

「音楽Ⅰ」B 鑑賞 (1) 鑑賞

鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の (ア) から (ウ) までについて考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くこと。

(ウ) 音楽表現の共通性や固有性

【思考力・判断力・表現力等】

※ 前ページより続く

イ 次の（ア）から（ウ）までについて理解すること。

（ア）曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり

（イ）音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり

【知識】

〔共通事項〕（1）

ア 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えること。

【思考力・判断力・表現力等】

イ 音楽を形づくっている要素及び音楽に関する用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること。【知識】

主な音楽を形づくっている要素：音色、リズム

5.題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【知】 ①「A列車で行こう」「ライディーン」の曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 【知】 ②「A列車で行こう」「ライディーン」の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。	【思】 ①「A列車で行こう」「ライディーン」の音色、リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。 【思】 ②音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	【態】 時代によるポピュラー音楽のスタイルの違いに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

6.本題材で扱う教材

「A列車で行こう」（1941）デューク・エリントン楽団

「ライディーン」（1980）YMO（Yellow Magic Orchestra）

7.指導と評価の計画(2時間)

時間	◆目標 ○学習活動 ・学習内容	知	思	態
		〈 〉内は評価方法		
1	◆時代によるポピュラー音楽のスタイル違いに関心をもつ。 ◆「A 列車で行こう」と「ライディーン」の音色、リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考える。 ○「A 列車で行こう」(デューク・エリントン楽団)と「ライディーン」(YMO)の音源を動画配信サイトなどで鑑賞し、それぞれの音楽の雰囲気の違いを理解する。 ・自分たちの知っている曲か知らない曲かを確認する。 ・気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ○「A 列車で行こう」と「ライディーン」の音色、リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。 ・「A 列車で行こう」と「ライディーン」それぞれの楽器編成を知り、楽曲の大まかな構造を理解する。 ・演奏に使用されている楽器について、指導者の説明を聞く。 ・音色やリズムについて、聴き取った特徴を曲ごとにワークシートに記入する。 ○「A 列車で行こう」と「ライディーン」の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解する。 ・2曲が発表された年代や国について自分たちで調べてみる。 ・再度音楽を聴きながら、新たに聴き取ったことや感じ取ったことをワークシートに書き加える。 ・それぞれの作品のジャンルや発表された時代について、なぜこのような特徴の音楽が生まれたのかを考え、自分の考えを発表し合う。	知 ① 〈ワークシート〉 知 ② 〈観察〉 〈ワークシート〉	思 ① 〈観察〉 〈ワークシート〉	

時間	◆目標 ○学習活動 ・学習内容	知	思	態
		〈 〉内は評価方法		
2	◆音楽表現の共通性や固有性について考え、「A 列車で行こう」と「ライディーン」のよさや面白さを味わって聴く。 ○前時の学習を振り返る。 ・ワークシートを見ながら「A 列車で行こう」と「ライディーン」を聴き、共通性や固有性について想起し、ポピュラー音楽のスタイルの違いについて理解したことを発表し合い共有する。 ○「A 列車で行こう」と「ライディーン」の音楽表現の共通性や固有性について考え、それぞれのよさや面白さを味わって聴く。 ・「A 列車で行こう」はデューク・エリントン楽団以外の演奏、「ライディーン」は YMO 以外の演奏を視聴する。 ・新たに聴いた演奏から聴き取ったことをワークシートに記入する。 ○自分が気に入った「A 列車で行こう」と「ライディーン」を再び聴き、世界の様々な音楽の多様性を認め、それらを大切にすることを養う。 ・学習したことを踏まえ、それぞれの作品の魅力について音楽の特徴や背景などと関連付けながら、自分の考えをワークシートに書く(批評文)。 ・批評文を発表し合い、内容について意見交換をする。 ・本題材で学んだことを振り返りながら「A 列車で行こう」と「ライディーン」を再び聴く。		思 ② 〈観察〉 ワークシートⅡ	態 ② 〈観察〉 ワークシートⅡ

ワークシートIの例

「A列車で行こう」と「ライディーン」の雰囲気の違いを探ろう

① 2つの曲を聴いたことがありましたか？

「A列車で行こう」 ある・ない 「ライディーン」 ある・ない

② 2つの曲を聴いて、気付いたことをメモしよう。

.....

.....

.....

③ どんな楽器が使われているか整理しよう。

曲名	使用されている楽器
A 列車で行こう	
ライディーン	

④ リズムの特徴を調べよう。

曲名	リズムの特徴
A 列車で行こう	
ライディーン	

⑤ 2つの曲のジャンル、年代、国について調べよう（どのように調べたか、出典もメモしよう）。

曲名	ジャンル	年代	国
A 列車で行こう			
ライディーン			

⑥ それぞれの曲がヒットした背景を考えてみよう。

.....

.....

.....

ワークシートIIの例

①2つの曲の演奏者について整理しよう。

曲名	演奏者	主なメンバー（担当楽器）
A 列車で行こう		
ライディーン		

②カバーされた2つの曲をいろいろ聴いてみよう。気に入った演奏については、その理由を書こう。

曲名	演奏者・演奏形態	メモ
A 列車で行こう		
ライディーン		

③オリジナルの演奏の魅力はどこにあるか、その理由を書こう。

.....

.....

.....

.....

④他の人の意見を聞いて、参考になったことをメモしよう。

.....

.....

.....

.....

本社	〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14 TEL:03-3957-1175 FAX:03-3957-1174(代表)
中部支社	〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F TEL:052-678-3151 FAX:052-678-3153
関西支社	〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601 TEL:06-6943-7245 FAX:06-6920-2170
西部支社	〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14 TEL:083-256-4747 FAX:083-256-1010

2021年1月発行 49103
